

令和 2 年度  
公益財団法人大田区産業振興協会  
事業報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

# 令和2年度 公益財団法人大田区産業振興協会 事業報告書

## ( 目 次 )

令和2年度 総括	1
1 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業(定款第4条(1)関係)	2
2 区内中小企業の経営支援に関する事業(定款第4条(2)関係)	4
3 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業(定款第4条(3)関係)	11
4 区内中小企業の人材の育成・確保の支援に関する事業(定款第4条(4)関係)	18
5 区内中小企業の技術開発支援に関する事業(定款第4条(5)関係)	20
6 中小企業勤労者に対する勤労者福祉事業(定款第4条(6)関係)	26
7 上記事業に関連を有する範囲において区、都、国又はその他機関等から 受託する事業(定款第4条(7)関係)	29
令和2年度 産業プラザ施設利用状況<別表A>	33
施設利用収入状況<別表B>	33
理事会・評議員	34
協会組織強化	35

## 令和 2 年度 総 括

一昨年末に始まった新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、昨年 1 月に国内でも初の陽性患者が報告され、それ以来、終息の先行きが見えない中、世界・日本経済の見通しも不確実な状態が続いています。令和 2 年度を振り返ってみますと、4 月上旬に、わが国において初の緊急事態宣言が発令され、5 月下旬に解除されるまでの間、社会・経済活動を大幅に制限する措置が講じられ、令和元年 10 月に実施された消費税率引き上げの影響が徐々に和らぐ中で冷や水を浴びせられる形となりました。緊急事態宣言解除後、わが国の景気は、内外における経済活動の再開を受け持ち直してきたところでしたが、令和 3 年 1 月上旬から 1 か月間の緊急事態宣言の再発令がなされ、厳しい状況は継続しています。

このような状況下、大田区産業振興協会のさまざまな事業も大きな影響を受け、「おおた工業フェア」を始めとする各種の展示会、商談会を中止せざるを得ませんでした。さらに、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、産業プラザの施設利用についても利用停止や制限の措置を取ることとなり、管理運営収入は大幅な減となりました。しかし、その一方、コロナ禍においても、協会職員等の創意工夫により、新たな取り組みを行った事業も種々あります。例えば、「おおた商い・観光展 2020」は、コロナ禍で密となる産業プラザでの開催を避け、大田区街全体を観光展会場に見立てて紙媒体と Web 上で 2 か月半にわたって開催する形式に変えたところ、「知らなかった町のお店をいろいろ発見できて楽しかった」「1 週間に何回も通わせてもらった」等の声をいただきました。「おおた研究開発フェア」も特設ウェブサイト上で開催することで、前回を上回る方々に来場していただき、新たなビジネスチャンスを生み出すこともできました。

ウィズコロナ・アフターコロナ時代を迎え、今後も厳しい社会・経済状況は続くものと思われませんが、大田区産業振興協会は、状況変化に合わせた意識転換を常に図りながら、果敢な行動によってピンチをチャンスに変え、大田区のすべての「産業者」の皆様にとって、信用・信頼されるパートナーであり続けられるよう努めてまいります。

# 1 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業 【定款第4条(1)関係】

## 〔重点取り組み事項〕

- ・協会 Web サイトで「コロナウイルス対策製品を生み出す大田区企業」や「繁盛店創出事業（新型コロナウイルス感染拡大防止対策）活用事例」など、中小企業にとっての喫緊の課題に対する取り組み事例を紹介することにより、コロナ禍を乗り越えるための方途を示した。
- ・奇数月、年6回、「テクノプラザ」を発行し、取引拡大や人材確保等の先行事例、支援事業等、大田区企業に必要な情報をタイムリーに発信し、企業経営の参考に資するものとした。
- ・区内産業の効果的なプロモーションの一環として、大田区「優工場」認定企業や「大田のお土産100選」表彰商品・製品を、ホームページ等を通じて広く周知し、区内企業の優位性や区内商品・製品の魅力を区内外に発信した。

## ① 大田区産業振興普及事業

【予算額 852,000 円（うち区補助）852,000 円】

【決算額 162,061 円（うち区補助）162,061 円】

### (ア) 総合事業案内冊子の作成・配布

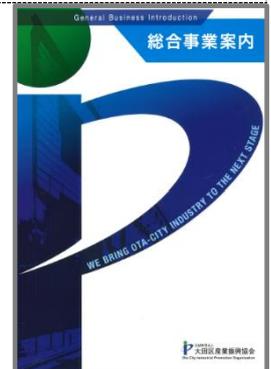
### (イ) 産業情報冊子（大田区工業ガイド）の配布（日本語版・英語版）

工場見学・視察対応及び協会窓口等で随時配布

大田区工業ガイド(日本語版・英語版)のWebページでの紹介

### (ウ) 視察対応

国内	1 団体	4 人
海外	0 団体	0 人



【総合事業案内 冊子】



【事業紹介 ホームページ】

## ② 大田区ブランド発信事業

【予算額 0 円】

【決算額 0 円】

協会 Web サイトにおいて、区内中小企業等のブランド力維持・向上に資する先進的な取り組みを特集する記事や、協会事業の効果的な活用事例の紹介等を月に一度発信した。

4 月	町工場人材採用の秘訣	10 月	大田のお土産 100 選と企業とのコラボ
5 月	コロナウイルスに負けない町工場製の飛沫防止パネル！	11 月	繁盛店創出事業(新型コロナウイルス感染拡大防止対策)活用事例 ～ネイルサロンが取り組んだ「コロナ対策」とは？
6 月	大田区企業のグローバル市場への挑戦	12 月	コロナ対策品をつくる大田区企業の新たな取り組み
7 月	コロナウイルス対策製品を生み出す大田区企業 ～ 製品化のアイデア プロセスに迫る	1 月	企業間連携 ～ 区内企業の挑戦～
8 月	令和元年度大田区ものづくり産業等実態調査	2 月	新時代の幕開け ～コロナ禍で変革に挑む企業～
9 月	羽田に新しい産業創造のアイコンが誕生！	3 月	「ものづくり受発注商談会 in 大田」 令和 2 年 12 月 24 日(木)リアル開催

### ③ 産業情報誌の発行

【予算額 4,897,000円（うち区補助）4,897,000円】

【決算額 3,787,085円（うち区補助）3,787,085円】

区内製造業向けに支援策の概要を周知するために  
隔月（奇数月）情報誌を発行。

「テクノプラザ」	A4判 各号4,600部
年6回発行（5・7・9・11・1・3月号）	



【産業情報誌 テクノプラザ】

### ④ 産業情報受発信事業

【予算額 4,195,000円（うち区補助）4,195,000円】

【決算額 3,804,466円（うち区補助）3,804,466円】

#### （ア）産業情報の収集と提供

・産業関連情報誌の購入:78冊 ・寄贈:193冊 ・新聞購入:4紙

#### （イ）区内中小企業の情報発信

・区内中小事業者の紹介動画（大田区「優工場」認定企業、「大田のお土産100選」表彰製品・商品（事業者）等）を、ホームページ等を通じて広く周知した。

#### （ウ）協会ホームページによる情報発信

・トップページに大型バナーのスライドショーを設置し、新着情報のアピールを強化  
 ・公式ツイッターを開始し機動的な情報発信を強化、一般個人にも対象を拡大。  
 ・随時発信（<http://www.pio-ota.jp/>）  
 ・年間アクセス件数:553,152件  
 ・年間閲覧ページ数(PV):2,469,144件  
 ※年間アクセス件数及び閲覧ページ数は、サブサイト「大田区産業プラザ（貸館予約）」、「大田区ものづくり 研究開発マッチングシステム(mirai)」、「おしごとナビ大田区」の件数を含まない。



【大田区産業振興協会 ホームページ】

### ⑤ 調査・研究事業

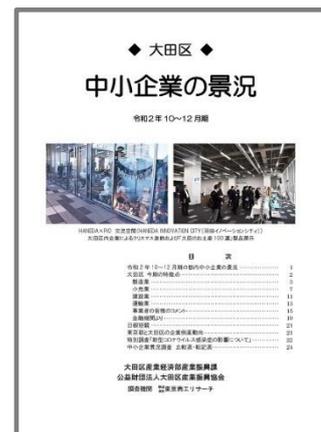
【予算額 4,998,000円（うち区補助）4,998,000円】

【決算額 4,987,518円（うち区補助）4,987,518円】

#### （ア）景気動向調査

区内中小企業が事業展開等を検討する上で有用な情報を収集・調査し、発信（年4回）。特別企画として、「令和元年の休業・解散、新設法人」を掲載した。

対象時期等	特別調査(テーマ)等
第1回 (1月～3月期)	2020年度の経営見通し
第2回 (4月～6月期)	新型コロナウイルス感染症の影響について



【景気動向調査報告書】

第3回 (7月～9月期)	新型コロナウイルス感染症の 影響および対策について
第4回 (10月～12月期)	新型コロナウイルス感染症の 影響について

## 2 区内中小企業の経営支援に関する事業

【定款第4条(2)関係】

### 〔重点取組み事項〕

- ・創業者支援事業では、創業期における様々な課題解決に向け、スキルアップを目指して積極的な取組みを行った。特に、令和2年度にオープンした羽田イノベーションシティ内 HANEDA×Pi0 において、新たなプログラムを展開し、区内創業者に向けた協会の支援を広く周知することで HANEDA×Pi0 の認知度向上と創業者支援の拡充に努めた。

#### 「創業相談窓口」

窓口での相談件数は462回、そのうち新型コロナウイルス対策として、オンラインによる相談を83回実施した。継続的な相談や国の特定支援事業を案内するなど、区内創業を促進した。

#### 「ものづくり創業スクール」(オンライン創業セミナー)

ビジネスプランを形にする3日間の体験ワークショップを開催、32人参加。なお、イベントとして創業コンサルタントと一緒にビジネスアイデアの種を探るトークセッションを開催した。参加者数は17人。ビジネスアイデアをチームに分かれて磨くことで、参加者にとってはよりリアルな、今後の起業につながる場となった。

#### 「スタートアップ試作支援」(ベンチャーピッチ in 羽田)

創業に必要な知識である、経営や財務に関するセミナーを4回にわたり開催し、区内創業の促進に努めた。創業希望や創業間もない企業・団体から24件の応募があり、ビジネスプランをコーチングによりブラッシュアップした。イベントで開催した「ベンチャーピッチ in 羽田」では実際の投資家に対して12件のピッチを行った。会場では、ビジネス上の質問や指摘があるなど、創業者にとって今後の成長につながる機会を創出できた。

- ・「工場表彰制度」事業は、令和2年度は5社を優工場に認定した。歴代の認定企業がプロジェクトチームを作り、共同受注や若手人材確保について検討を重ねるなど、持続可能な地域産業の発展に資する自主的な活動に繋げている。HANEDA×Pi0 で「優工場」認定企業による営業職交流会を開催し、取組みの様子を協会 SNS で発信するなどビジネスチャンスの拡大に向け、裾野を広げたコミュニティ形成活動継続を支援した。
- ・「大田の工匠 技術・技能継承」表彰事業では、令和元年度受賞企業に対し区役所本庁舎にて表彰式を開催し、区内外に広く PR することで、「技術・技能継承」と「若手人材の育成・確保」の重要性を喚起した。令和2年度表彰では、8社8名を選定した。
- ・「大田のお土産100選」表彰事業では、表彰を終えた令和2年度は、表彰事業者の販売機会拡充と PR 活動発信強化に注力した。販売機会の拡充については、羽田イノベーションシティ内店舗での常設販売開始、区内商業施設フェアへの出展、ギフトショーへの共同出展を行い、バイヤーから引き合いがあった。PR 活動としては、リニューアルした Web サイトや SNS での発信強化、羽田イノベーションシティ内店舗での常設 PR コーナーの設置、総合版パンフレットの増刷等を実施した。

### ① 中小企業情報化支援

【予算額 7,090,000 円（うち区補助）4,908,000 円】

【決算額 6,448,746 円（うち区補助）4,776,746 円】

ホームページ・PRツール作成支援サービス PiOデザイン工房(毎週火・水・金曜日実施)
利用回数 延べ304回 新規利用者数 10社



【PiO デザイン工房】

### ② ビジネスサポートサービス

【予算額 11,235,000 円（うち区補助）11,235,000 円】

【決算額 10,909,623 円（うち区補助）10,909,623 円】

#### (ア) ビジネスサポート相談（専門家派遣）

区内中小企業等が抱える経営、販路開拓、技術や生産性の向上、事業継承などの様々な課題解決のため、専門家（支援協力者）等を派遣するなどして相談事業を実施した。

専門家派遣回数 (内、事業承継案件)	583 回 (32 回)	支援協力者 登録数	101 名
特許相談	50 回	対応専門家	2 名
	※毎週水曜日 10:30～16:00 3 区分で PiO を相談窓口として実施		
大田の工匠派遣回数	5 回		

#### (イ) 経営サポートセミナー

実施日	テーマ等	参加者数	成果
令和3年3月12日	オンラインセミナー「お店をデジタル化してみよう～ ネットショップの立ち上げから SNS サービスを活用した 情報発信まで～」 講師：東京都立大学法人東京都立産業技術大学 院大学 准教授 細田 貴明 氏	21 人	満足度 (アンケート) 94%

#### (ウ) 各種許認可等取得支援助成金

許認可等の種類	助成金交付企業数
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器製造業登録・製造販売業許可・修理業許可(5件)</li> <li>・ISO9001 (1件)</li> <li>・ISO14001(3件)</li> <li>・ISO27001(1件)</li> <li>・JISQ9100(1件)</li> </ul>	9社(11 件)

### ③ 繁盛店創出事業

【予算額 18,517,000 円（うち区補助）18,517,000 円】

【決算額 35,430,569 円（うち区補助）35,430,569 円】

### (ア) 個店診断・改善費用助成

(a) 小売店、飲食店及びサービス業事業者の抱える課題解決のため、店舗経営の専門家による経営相談及び改善提案を行ったほか、店舗の改装や宣伝広告などに要する改善費用の一部を助成した。

専門家対応件数	うち店舗改善費用助成件数
36 件	20 件

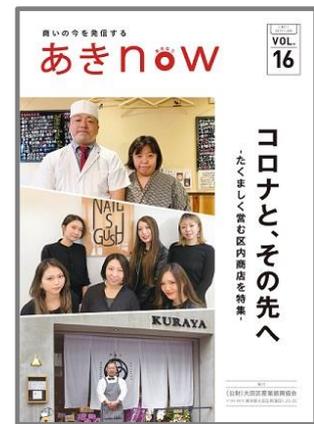
(b) 新型コロナウイルス感染防止対策特別助成枠を設け、各業種によって定められた感染防止のガイドラインを踏まえた店舗の改善費用を助成した。

新型コロナウイルス感染防止特別助成申込件数	うち令和2年度助成件数
296 件	228 件

### (イ) 商業版産業情報誌の発行

商店・サービス業事業者向けの情報誌を発行し、商店街を中心に区内の店舗に配布することで、大田区産業の活性化を図った。

「あき now」発行	A4判 年2回(各回 8,000 部)
------------	---------------------



【商業情報誌 あき now】

### (ウ) 商い経営事例研究会

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

## ④ 創業者支援事業

【予算額 12,801,000 円 (うち区補助) 12,801,000 円】

【決算額 12,380,577 円 (うち区補助) 12,380,577 円】

### (ア) 創業相談窓口の設置

創業相談窓口相談件数	延べ 462 回
------------	----------

(a)ものづくり創業スクール(オンライン創業セミナーとして実施)

実施日	テーマ・講師	参加者数
第1回 令和2年9月9日	「経営計画」 経営計画の意義、ビジネスアイデアとビジネスプラン、 経営計画の構成と活用方法、経営計画の作成 講師:ブレイクポイント株式会社 若山 泰親 氏	29 人
第2回 令和2年9月16日	「財務」 財務・会計・税務の基礎知識、損益計画、資金計画の作成 方法、資金繰り表作成ワークショップ、資金調達の方法 講師:ブレイクポイント株式会社 若山 泰親 氏	21 人
第3回 令和2年9月23日	「人材育成」 人材採用、育成、戦力化のフロー作り、労務管理の基礎 知識 講師:社会保険労務士法人JPN 宮武 善樹 氏	20 人
第4回 令和2年9月30日	「販路開拓」 マーケティングの基礎知識、独自の集客手段の確立、	21 人

	営業、販売計画の作成 講師:ブレイクポイント株式会社 若山 泰親 氏	
--	---------------------------------------	--

(b)「創業体験ワークショップ」

実施日	タイトル・講師等	参加者数
令和3年2月26日	<p>「プレイベント 参加型トークセッション 羽田発スタートアップの可能性を探る」</p> <p>講師:エイチタス株式会社 原亮氏 SSS 合同会社 小田 恭央氏 三菱 UFJ リサーチ&amp;コンサルティング株式会社 杉原 美智子氏</p>  <p>【創業体験ワークショップ】</p>	17人
令和3年3月12日 ～3月14日	<p>「READY → Startup!羽田～起業のための 3days ビジネスアイデアソン～」</p> <p>講師:エイチタス株式会社 原亮氏 メンター:イー・リゾート代表 釧持 勝氏 SSS 合同会社 小田 恭央氏 Kita Networks 合同会社 北 周一郎氏 審査員:株式会社フィラメント 角 勝氏 Product Founder &amp; Engineer 増井 雄一郎氏 三菱 UFJ リサーチ&amp;コンサルティング株式会社 杉原 美智子氏</p>	32名

(c)スタートアップ試作支援(ベンチャーピッチ in 羽田)

ピッチ登壇 12社・団体	
登壇企業・団体名	ビジネスプランタイトル
クレバ株式会社	<p>マテリアルから奏でるスマートシテ</p> <p>イヤーへの貢献</p>  <p>【ベンチャーピッチ in 羽田】</p>
株式会社アイネット データサイエンス ユニット	<p>リラックス度を測定するゲームでマインドフルネスを習慣化！生活の質を改善します</p>
株式会社 Spacial	<p>AR グラスに会話内容を表示する”見える補聴器”～難聴者の社会復帰やスポーツへの参加、ダイバーシティ推進をサポート～</p>

櫻井精密工業株式会社	環境と限りある資源を大切に！飲料リサイクルBOXの最適化製品
日本工学院専門学校 情報処理科 CD64-3	オンライン会議アプリでのグループワークをスムーズに！ ITソリューション『ぐるーず (Glues)』の開発
クールジャパンで メキシコを元気で 健康な国に	日本発のスーパーフード“おから”でメキシコの肥満と貧困による栄養不足を 解決する！
株式会社 Rejoui	日本をデータサイエンティストであふれる国に！データサイエンス学習 プラットフォーム
株式会社 VLEAP	今日のコンディションをVRで数値的に計測！科学的に日々の健康状態を 測定し、自分の調子を整えるVRアプリ
株式会社 Musikle	コロナ禍のクラシック業界を救う！『ライブ配信×ファンクラブ』 アプリ Musiy
クリスタルメソッド 株式会社	世界中に私たちのAIを！自動車用AIプラットフォーム 自動車を通して 日本の問題を解決したい！
207株式会社	在宅情報による配送効率化とギグワーカーを活用した宅配ネットワークの構築に よる物流のラストワンマイル
AC Biode 株式会社	食料と競合しない100%生分解性プラスチック

### ⑤ 工場表彰制度

【予算額 3,489,000円（うち区補助）3,389,000円】

【決算額 2,415,276円（うち区補助）2,415,276円】

申込企業	7社
認定	認定5工場、うち表彰3工場
	 
	【大田区「優工場」パンフレット】
	【大田区「優工場」実地調査】
	① 総合部門賞:1社 メイホー株式会社 ② 人に優しい部門賞:1社 株式会社三輝 ③ まちに優しい部門賞:1社 ケイディケイ株式会社 ④ 認定工場:2社 有限会社今製作所 株式会社文星閣
累計	270社(令和3年3月末現在)

実地調査	令和2年9月2日～4日
審査会	令和2年10月26日
表彰式	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
成果	令和元年度認定10社にアンケートを実施、「満足度100%」

※優工場認定企業間のネットワーク構築に向け、以下の自立プロジェクト活動を支援した。

●プロジェクト会議(3回)

回	日付・参加「優工場」認定企業	検討内容等
第17回	令和2年5月15日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
第18回	令和2年7月22日 8社参加	HANEDA×PiO 交流空間にて、令和2年度の事業方針を検討 営業職員交流会の企画について意見交換
第19回	令和2年11月5日 6社参加	営業職員交流会の詳細、役割分担を共有
第20回	令和3年3月10日 6社参加	令和3年度方針、HANEDA×PiO 交流空間運営方針

●「優工場」交流会(1回)

第6回	令和2年11月5日 19社30名参加	対象を営業社員にも広げて実施 自社の強み・弱み、営業の取組についての共有
-----	-----------------------	---

⑥ 商店（飲食店）表彰制度

【予算額 7,450,000円（うち区補助）7,450,000円】

【決算額 2,088,669円（うち区補助）2,088,669円】

広報活動	① リニューアルホームページ制作 検索型の仕様にし、「大田のお土産100選」の店舗情報を共有させて回遊性を高めた。（歴代表彰店舗86店掲載）	 <p>【OTA!いちおしグルメ ホームページ】</p>
	② 「総合版2020」英中版翻訳データの作成 ③ その他の広報活動 「池上まちなめぐりマップ」「おおたの桜を楽しもう2021」紹介記事掲載	
成果	表彰店舗86店にアンケートを実施、満足度成果目標80%に対し、「満足度94%」	

⑦ 大田区優秀技術者表彰事業「大田の工匠 技術・技能継承」

【予算額 4,919,000円（うち区補助）4,919,000円】

【決算額 2,378,297円（うち区補助）2,378,297円】

<p>令和元年度 受賞企業表彰式</p>		<p>令和2年 8月21日「大田区役所本庁舎 5階 庁議室」にて10社(10組)表彰</p> <p>【大田の工匠 技術・技能継承 パンフレット】</p>
<p>大田の工匠 技術・技能継承展 2020</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	

<p>令和2年度の募集 及び調査・審査</p>	<p>令和2年 9月1日～10月30日 (応募企業数)8社(8組) (実地調査)11月30日、12月2日 計2日間 (審査会)2月9日、8社(8組)を選定</p>  <p>【大田の工匠 技術・技能継承 実地調査】</p>	
-----------------------------	---	--

### ⑧ 大田のお土産 100 選 表彰事業

【予算額 8,705,000円(うち区補助) 7,768,000円】

【決算額 7,653,962円(うち区補助) 6,933,962円】

<p>展示・販売</p>	<p>① 羽田イノベーションシティ丸善雄松堂 Creadisce(クリアディスケ)で「大田のお土産 100 選」常設販売を開始 ものづくり事業者 25 社の製品を販売 9月1日～</p> <p>② 東急プラザ蒲田「大田のお土産 100 選フェア」出展販売 12 事業者 9月19日～9月21日</p> <p>③ 城南信用金庫主催 2020 よい仕事おこしフェアに出展 食品部門から3社、丸善 Creadisce(クリアディスケ)からものづくり部門の製品を販売 11月5日～11月6日</p> <p>④ 東京インターナショナル ギフト・ショーに表彰事業者8社と共同出展 2月3日～2月5日</p>	 <p>【東京インターナショナルギフトショー出展】</p>
<p>広報活動</p>	<p>① 特設 Web サイトをリニューアル 検索機能を拡充 10月1日～</p> <p>② タリーズコーヒー×「大田のお土産 100 選」コラボ プレスリリース</p>	

	<p>11月16日</p> <p>⑤ タリーズコーヒー羽田イノベーションシティ店に「大田のお土産 100選」の製品・商品を常時紹介するコーナーを設置 11月25日～</p> <p>④ 「大田のお土産 100選」総合版パンフレットの配布 表彰事業者へ計 1750部、大田区観光課へ 2,000部配布</p> <p>⑤ 日刊工業新聞 2月2日朝刊:ギフトショー出展における「大田のお土産 100選」のBtoCプロモーションとして掲載</p> <p>⑥ 「大田のお土産 100選」と「OTA!いちおしグルメ」Webサイトを連携 3月1日～</p>	
<p>成 果</p>	<p>表彰 84 事業者へ事業評価アンケートを実施(回答率 79%) 満足度成果目標 80%に対し、84%(大変満足 29% 満足 55%)達成</p>	

### 3 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業 【定款第4条（3）関係】

**〔重点取組み事項〕**

- ・「受・発注商談会」は、年1回（10月）参加企業 134社規模（発注企業 45社、受注企業 89社）で開催。商談会会場では新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、区内中小企業に対し商談案件を 280件提供した。また、新たな商談機会を提供するため、「スマイルカーブ商談会」と「オンライン広域受発注商談会（沼津信用金庫）」を開催。大手企業や他地域の企業と区内中小企業との商談を 40件創出した。更に、現場のニーズを直接確認するため区内企業 525社を訪問し、取引拡大に向けたサポートを行った。参加者アンケート内容の満足度から確度の高い商談機会を提供出来たことが伺える。
- ・海外取引相談では、海外駐在員等を主要な購読者に持つ海外ビジネス情報に特化した Web ページに海外展開を積極的に行う区内企業の取材記事を主体とした広告を掲載した。また、令和 2 年度は、海外取引に必要な貿易実務を学ぶオンラインセミナーや海外情勢を把握する中国セミナーを開催した。これらの事業を通じ、海外取引を志向する企業の裾野を広げ、企業間連携を深化させた。
- ・商業分野の事業では、「おおた商い・観光展 2020」においては、新型コロナウイルス感染症防止対策として三密を避けるため、大田区の街全体を一つの会場と見立て、特設サイトで情報発信し、お客様（区民中心）に直接お店や観光地を訪れていただいた。
- ・大田区が東京都の「地域版第 4 次産業革命推進プロジェクト」として採択され、平成 30 年度～令和元年度に当協会を受託した「AI を活用した大田区版受発注マッチングシステムの開発」により、令和 2 年度から無償貸与を受けている Web サイト「大田ものづくりプラットフォーム」について、AI 活用から Web サイトのデータを活用する方針に転換し、委託業者をクラウドコンピューティングサービスやオープンソースプログラムに関して実績がある業者に継承した。

#### ① 受・発注相談

【予算額 57,416,000 円（うち区補助）56,756,000 円】

【決算額 52,087,569 円（うち区補助）51,714,369 円】

#### （ア）相談業務（工業）

成立件数・金額	相談件数		巡回件数
142 件	受注	発注	コーディネーター： 347 件 シルバー人材委託： 178 件
206,141 千円	5 件	748 件	

## (イ) 発注開拓（工業）

ものづくり連携コーディネーター及び担当職員による主に区外の大手企業への発注開拓

訪問先	114 件
活動成果	成約案件:19 件 成約金額:33,024 千円



【第 59 回ものづくり受発注商談会】

## (ウ) 商談会

(a)ものづくり受発注商談会

実施日		
令和 2 年 12 月 24 日 第 59 回ものづくり受発注商談会 in 大田		
参加企業	発注・受注	商談件数
134 社	45 社・89 社	280 件

## (エ) ニーズプル型商談会

当該商談会は、以下の(オ)オンライン広域受発注商談会に組み替えて実施した。

## (オ) スマイルカーブ商談会 及び オンライン広域受発注商談会（沼津信用金庫）



【スマイルカーブ商談会】



【オンライン広域受発注商談会】

名称	開催日	商談先	参加企業数	商談件数
スマイルカーブ商談会	令和 2 年 12 月 18 日	川上川下企業	21 社	20 件
オンライン広域受発注商談会(沼津信用金庫)	令和 3 年 3 月 15 日	沼津市企業	18 社	20 件

## (カ) 大田ものづくりプラットフォームデータベースの構築

区内事業者の受注件数・金額の増加を目指し、平成 30 年度より開発を委託している「AI を活用した大田区版受注促進マッチングシステム」(以下「本システム」という。)について、これまでの実証実験の結果、AI 活用によるマッチングについて一定の効果が認められた。しかしながら、現在運用している受発注コーディネーター等の手入力による区内事業者のデータベースの検索システムだけでは、発注者からの多様なニーズに対応しきれず、データベースに改善の必要があることが判明した。

一方、引き続き本システムを維持、更新して利用するには多大な予算が必要であることから、費用対効果を鑑みた検討を行なった。その結果、AI 活用及びシステム保守を中心とした契約内容を、令和 2 年度は一部変更してデータベースの改良を実施し、AI 活用から Web サイトのデータを活用する方針に転換し、本システムの運用方法を基に新たな仕様を定め、令和 3 年度以降のシステム保守、改良を推進していくこととし、委託業者については、クラウドコンピューティングサービスやオープンソースプログラムに関して実績がある業者に継承することとした。

## ② 海外取引相談事業

【予算額 19,466,000円（うち区補助）19,466,000円】

【決算額 14,891,601円（うち区補助）14,891,601円】

### (ア) 窓口相談

(a) 相談件数

国別・地域別	件数	国別・地域別	件数
中国	185件	北米	21件
ASEAN	161件	その他	306件
欧州	216件	合計	889件

(b) 国内における外国機関・企業との商談・打合せ件数

相手先	件数	相手先	件数
韓国	6件	ASEAN	18件
中国・香港	47件	欧州	90件
北米	7件	その他	28件
台湾	20件	合計	216件

(c) 国際取引あつせん

発注案件紹介件数	成約件数	成約金額
60件	10件	27,742千円

(イ) 海外市場開拓（商談会）（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

### (ウ) 海外取引セミナー及び海外市場勉強会

実施日	テーマ及び講師	参加人数
令和2年11月11日	「初めての海外交渉と分かる国際物流」 1部 初めての海外交渉 ～負けない交渉実務～ 講師:公益財団法人大田区産業振興協会 ものづくり取引促進担当 係長 堀田 祐一 アドバイザー 吉田 孝仁 2部 分かる国際物流 講師:日本通運株式会社 五反田航空支店 稲葉 香樹 氏	45人
令和3年3月11日	「中国セミナー 2021年の中国経済の動向 ～ポストコロナ危機のサプライチェーンのあり方～」 講師:東京財団政策研究所 主席研究員 柯 隆 氏	75人

欧州市場勉強会(2回)

実施日	テーマ及び講師	参加人数
令和2年10月26日	「ドイツ企業との連携の意義と心得」 講師:日独産業協会 駐日代表 吉田一哉 氏	15人
令和3年2月5日	「アイルランドの現状と展望 ～製造業の観点から見たアイルランドの仕事の未来～」 講師:アイルランド政府産業開発庁 日本副代表 ロバート・ネスター氏	7人

### (エ) 外国語文書翻訳・海外企業信用調査

文書翻訳サービス	27件
----------	-----

海外企業信用調査	9件
----------	----

## (オ) 広告媒体の利用

### (a) 英文企業ガイドの活用

平成 29 年度に刷新した英文企業ガイド(126 社掲載)を活用し、来客や関係機関等への訪問時に区内産業を PR した。協会ホームページ上でも Web カタログ版を公開中。

<https://www.pio-ota.jp/overseas-expansion/company-finder.html>

### (b) eコマースの活用

海外駐在員や国際部門の担当者を主要な購読者に持つ海外ビジネス情報専門の「NNA ASAI」という Web ページに、協会事業の紹介と区内中小企業 2 社の海外進出事例を紹介した。

## ③ 大田区加工技術展示商談会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

【予算額 14,571,000 円 (うち区補助) 12,811,000 円】

【決算額 6,042,784 円 (うち区補助) 6,042,784 円】

## ④ 国内見本市への出展支援

【予算額 25,991,000 円 (うち区補助) 21,725,000 円】

【決算額 18,223,656 円 (うち区補助) 14,352,031 円】

### (ア) ものづくり産業 PR 展示会

展示会名、会期及び会場	成 果
第 11 回試作市場 2020 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
人とくるまのテクノロジー展 2020 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
北洋銀行ものづくりテクノフェア 2020 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
2020”よい仕事おこし”フェア 令和 2 年 11 月 5 日～6 日 羽田イノベーションシティ	相談件数 1 件 成約件数 1 件
	
【2020”よい仕事おこし” フェア】	
第 16 回ビジネスフェア 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
第 25 回機械要素技術展 令和 3 年 2 月 3 日～5 日 幕張メッセ	相談件数 339 件 成約件数 5 件
	
【第 25 回機械要素技術展】	

**(イ) 新製品・新技術コンクール受賞企業 褒賞出展 8社**

展示会名	会期及び会場	成 果
Care TEX 東京	令和3年3月17日～19日 東京ビッグサイト	商談件数 0件 継続案件 0件 成約件数 0件 成約金額 0円
風力発電展 WIND EXPO 2021	令和3年3月3日～5日 東京ビッグサイト	商談件数 0件 継続案件 0件 成約件数 0件 成約金額 0円
メンテナンス・レジリエンス OSAKA2020	令和2年7月29日～31日 インテックス大阪	商談件数 2件 継続案件 0件 成約件数 3件 成約金額 10,950千円
第23回 関西 機械要素技術展	令和2年10月7日～9日 インテックス大阪	商談件数 4件 継続案件 3件 成約件数 1件 成約金額 250千円
新価値創造展 2020	令和2年12月1日～18日 オンライン	商談件数 0件 継続案件 0件 成約件数 0件 成約金額 0円
SPORTEC2020	令和2年12月2日～4日 東京ビッグサイト	商談件数 5件 継続案件 5件 成約件数 0件 成約金額 0円
下水道展'20 大阪	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
インテリアライフスタイルリビング	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—

**(ウ) 国内見本市出展費用助成**

回	採択件数	出展企業	成 果	満足度
第1回	7件	7件	商談件数 86件、継続案件 40件 成約件数 13件、成約金額 3,367千円	74%

※成約件数及び成約金額については3月末時点。

**⑤ 海外見本市への出展支援**

【予算額 18,705,000円（うち区補助）16,755,000円】

【決算額 3,648,566円（うち区補助）3,648,566円】

**(ア) 共同出展（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため出展形態を変更）**

展示会名、会期及び会場	出展形式	成 果	参加企業
台北国際自動化機器展(台湾・台北) 令和2年8月19日～22日 台北南港展覽館ホール	代理人を立てての リモート出展	商談件数 61件 継続案件 0件 成約件数 0件	協会 単独出展
中国国際工業博覧会(中国・上海) 令和2年9月15日～19日 国家会展中心(上海)	代理人を立てての リモート出展	商談件数 70件 継続案件 0件 成約件数 0件	協会 単独出展
COMPAMED2020(ドイツ・デュセルドルフ) 令和2年11月16日～19日 オンライン	オンライン出展	商談件数 61件 継続案件 2件 成約件数 0件	協会 単独出展
香港 Autumn Sourcing Week Online 令和2年11月16日～27日 オンライン	オンライン出展	商談件数 10件 継続案件 0件 成約件数 0件	協会 単独出展

(イ) 海外見本市出展費用助成(単独出展:自由選択制)

	採択件数	出展企業	成 果
第1回	2件	0社	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 出展予定の展示会が全て開催中止

※成約件数及び成約金額については3月末時点。

⑥ 自主企画展示会(産業フェア)

【予算額 34,129,000円(うち区補助)28,621,000円】

【決算額 14,365,431円(うち区補助)14,013,431円】

(ア) 「おおた商い・観光展2020」

おおた商い・観光展 Presents 好きです、大田区 ～我がまち再発見!～

会 期		参加事業者数	来場者数
令和2年10月1日～12月16日		71社(団体)	約1万人
概 要	コンセプト	<p>コロナ禍により、密となる一つの会場でのイベント実施を見直し、「大田区街全体」を会場と見立て開催。</p> <p>今回は、集客対策の一環として、紙媒体に加え、Web等による情報発信を行い、各店舗へ直接誘客を図る区内回遊型の期間限定のキャンペーンを実施した。</p> <p>また、「面的な広がり」を継続し、蒲田地域の同時開催イベントである「100年前の蒲田へGo」、「まちあるき動画」、「第8回蒲田映画祭」などと相互連携を図った。</p>	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙媒体及びWeb等による実店舗、観光地の魅力を紹介</li> <li>参加店舗による独自キャンペーン(31社/団体)</li> </ul>	
	集客	<p>集客拡大を図る工夫として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大田区全域をカバーするマップチラシ作成(20,000部)</li> <li>日本工学院専門学校とのコラボ企画</li> <li>シールを使ったスタンプラリーで景品が当たる企画(利用枚数:20,000枚)</li> <li>大田観光協会のまちあるき企画</li> <li>浴場組合など他の関係団体と連携し、催事を公式HPのトピックスに掲載</li> </ul>	
	売上増策の	<p>販売戦略策定セミナー開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ヒントになる!お客様をお店に呼び込むキャンペーンやPR方法の事例紹介」</li> </ul> <p>講師:山崎 友香 氏 9月15日(16人) ※三密を避けるために、対面とオンラインで同時に開催</p>	
連携	<p>蒲田まちあるき(2,200人) まちあるき動画(4本) 第8回蒲田映画祭</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有馬稲子トークショー&amp;映画上映「東京暮色」上映(138人)</li> <li>片桐はいりトークショー&amp;映画上映「大人の見る絵本 生まれてはみたけど」上映(153人)</li> </ul> <p>(大田区観光課・一般社団法人大田観光協会)</p>		



【おおた商い・観光展2020 参加店舗】

**(イ) 第25回 高度技術・技能展 おおた工業フェア2021**

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止。下記の代替イベントを実施)

代替事業①	ミニ展示 災害対策技術のご紹介	
	内容・実績	<p>展示名：ミニ展示 災害対策技術のご紹介 災害ものづくり ～リスクをチャンスにかえる～</p> <p>主催：大田区、(公財)大田区産業振興協会、(一社)大田工業連合会</p> <p>期間：令和3年3月5日～17日</p> <p>会場：HANEDA×PiO 交流空間(コリドー側)</p> <p>形式：コリドー側からウィンドウ越しに見学できるように展示</p> <p>展示者：9社 見学者：1,234人</p>
 <p>【ミニ展示 災害対策技術のご紹介】</p>		
代替事業②	海外セミナー	
	内容・実績	<p>題目：中国セミナー『2021年の中国経済の動向』 ～ポストコロナ危機のサプライチェーンのあり方～</p> <p>日時：令和3年3月11日 13:30～14:30</p> <p>形式：オンラインセミナー(zoomのウェビナーを使用)</p> <p>講師：東京財団政策研究所 主席研究員 柯 隆 氏</p> <p>参加者：申込者数 88名(区内企業限定) 当日参加 75名</p> <p>アンケート結果(回収率 78.7%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー満足度：85%</li> <li>・今後取り上げて欲しいテーマ：世界情勢、海外現地情報、海外企業情報等</li> </ul>

**⑦ 商い・サービス産業取引相談**

【予算額 5,356,000円 (うち区補助) 5,266,000円】

【決算額 1,949,399円 (うち区補助) 1,949,399円】

**(ア) 相談業務 (商業)**

専門相談員(あきない活性化コーディネーター)による区内商い関連事業者への訪問調査

訪問件数	168件
------	------

**(イ) フード展示商談会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)**

区内食品事業者を対象にプライベートマッチングを実施

実施日	内容	商談数
令和2年10月27日 11月27日 11月6日	参加バイヤー2社と参加事業者5社を個別にマッチング	6件

**(ウ) 事業者向けセミナー**

実施日	内容	参加者
令和3年 3月16日	テーマ：コロナ禍における販売作戦 講師：あきない活性化コーディネーター 3名 大久保 元博、坪井 豊明、近藤 光二	23名

## ⑧ 羽田イノベーションシティ・サテライトオフィス事業

【予算額 33,000,000円（うち区補助）32,950,000円】

【決算額 17,024,968円（うち区補助）17,024,868円】

### (ア) ショーケーシング事業の実施

HANEDA×PiO 交流空間1,100㎡稼働準備中にあつて、コリドーに面する約200㎡の空間有効活用例として、下記の製品展示・企業等紹介を実施し、大田区産業のPR並びに活用のあり方検討の参考とした。

- ・第31回・第32回大田区中小企業新製品・新技術コンクール受賞企業紹介
- ・大田区内企業コロナ対策製品展示
- ・大田のお土産100選展示
- ・大田のお土産100選と優工場の動画放映実施など

## 4 区内中小企業の人材の育成・確保の支援に関する事業

【定款第4条（4）関係】

### 【重点取組み事項】

- ・区内中小企業で働くことの魅力を発信するPRサイト「おたシゴト未来図」は、新たに6社を掲載し、若手社員が活躍する区内中小企業の事例を紹介し、区内中小企業の新卒募集等に活用してもらった。
- ・コロナ禍においても若手人材を採用しようとする区内中小企業のニーズにこたえるため、日本工学院専門学校の主催する令和4年3月卒業予定者向けセミナーに区内中小企業を紹介し、参加企業・学生共好評を博した。
- ・コロナ禍の中、回数を減らしたが都立産業技術高等専門学校と連携して、中小企業の若手技術者育成のための基礎講座・出前講座を開催し、参加企業の人材育成に資することができた。

## ① おしごとナビ大田区

【予算額 2,150,000円（うち区補助）319,000円】

【決算額 1,365,552円（うち区補助）△122,594円】

### (ア) 求人情報サイト「おしごとナビ大田区」の管理運営

対象・内容	掲載社数・更新数等
求人広告掲載企業	124社
新規登録企業件数	13件

### (イ) 民間広告媒体を活用したPRの実施

民間企業広告活用件数	内容
1件	ドアガラス面ステッカー掲出(京急線一部車両)

## ② 中小企業次世代ものづくり人材の育成事業

【予算額 1,001,000円（うち区補助）901,000円】

【決算額 776,519円（うち区補助）736,519円】

### (ア) 都立産業技術高等専門学校との連携

都立産業技術高等専門学校(高専)の教授陣と施設を活用し、中小企業の若手技術者育成を目的として実施した。基礎講座は通学型の講座として品川区と共同で実施。出前講座は大田区企業への出張型講座として実施した。

## 講座科目別実績

	科目	単位 2時間/1回	開催期間	受講者数 (大田区在勤)	
基礎講座 (大田区・品川区)	機械	機械設計のための基礎	15回	10月2日～11月12日	9(3)人
		工業材料の基礎	5回	11月16日～11月26日	6(4)人
		加工と測定の基礎	5回	11月30日～12月9日	4(1)人
	電気	電気回路の基礎	8回	10月1日～10月28日	8(4)人
		シーケンス制御の基礎	8回	10月29日～11月25日	8(3)人
出前講座 (大田区)	電気回路基礎 (株式会社コムワース)	4回	11月2日～11月24日	5人	

### (イ) デザインプロジェクト

次世代産業創造・産業クラスター形成事業 (P.25) の (ウ) 各種セミナー・ワークショップの開催にて実施。

### (ウ) おおた少年少女発明クラブの支援

小中学生を対象としたものづくり教室の開催・運営を行うおおた少年少女発明クラブ (事務局:NPO 法人大田教育支援の会) に対し助成を行った。

内容	詳細	活動日数	参加人数
定期活動	期間:令和2年4月～令和3年3月(毎月1～2回) 場所:大田区産学連携施設(多目的室) ・「プチロボ」製作及び競技会 ・「おどるマルメロちゃん」製作 ・「変身マルメロちゃん」製作 ・「電気回路基礎」(LED、スイッチの取り付け) ・「ピカピカツリー」製作及び発表会 ・「キュートロボ」製作及び競技会	17日	26人
臨時活動	・大田区区民活動支援施設 ころぼ大森「ころぼ de アート」 作品展示(令和3年2月19～21日)	3日	—

### ③ 若者と中小企業とのマッチング事業

【予算額 2,008,000円 (うち区補助) 2,008,000円】

【決算額 1,992,630円 (うち区補助) 1,992,630円】

#### (ア) 魅力発信サイト「おおたシゴト未来図」の運営

企業数・ 満足度	掲載企業数 27社 (令和2年度新規 6社) 新規企業満足度(アンケート) 83%
-------------	---



【おおたシゴト未来図 取材の様子】

#### (イ) 教育機関への区内企業紹介

実施項目	参加者等
令和3年2月16日 「日本工学院専門学校 大田区近隣業界セミナー」 (令和4年3月卒業予定者対象)	参加企業 19社(うち区内14社) 参加学生 約400人 結果 企業・学生共満足度100%

#### ④ 内職あっせん・相談事業

【予算額 3,288,000 円（うち区補助）3,288,000 円】

【決算額 3,135,495 円（うち区補助）3,135,495 円】

##### (ア) あっせん相談

###### (a) あっせん・相談状況

求職状況		求人状況		あっせん状況		問合せ状況
新規登録人数	事業所数	人数	事業所数	人数	件数	件数
531	134	272	247	292	1,564	



【普及・啓発チラシ】

(b) 出張相談状況（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止）

##### (イ) 求人開拓

求人企業への企業訪問	18 社
------------	------

##### (ウ) 普及啓発用印刷物の作成

項目	内容	回数等
内職求人開拓用印刷物の作成・配布	蒲田・大森・雪谷法人会会報封入用	約 6,500 枚
	商業情報誌 あき now Vol.14 封入用	約 7,000 枚
	大森青色申告会会報封入用	約 2,700 枚
	区内製造業 540 社投函用	1 回
内職求職者用印刷物の作成・配布	区内図書館(17 か所)・特別出張所(16 か所)・地域庁舎 地域健康課(4 か所)にチラシ設置及びポスター掲示 年 2 回	約 2,500 枚
	区役所子育て支援課(区内児童館 57 か所を含む)・保育サービス課にチラシ設置 年 2 回	約 3,000 枚
	ハローワーク大森 マザーズコーナーにチラシ設置	約 400 枚
	大田文化の森・子ども家庭支援センター(キッズな 4 か所)にチラシ設置	約 200 枚
	大田区シルバー人材センター・大田区いきいき仕事ステーション・大田区生活再建就労サポートセンターJOBOTA にチラシ設置	約 500 枚

## 5 区内中小企業の技術開発支援に関する事業

【定款第 4 条（5）関係】

### 〔重点取り組み事項〕

- ・トライアル助成・開発ステップアップ助成・実用化製品化助成では、採択テーマが医療・福祉・新素材分野など多岐にわたり、開発内容もより高度化している。本事業を通して、次世代産業分野を見据えた新製品・新技術開発にチャレンジする区内中小企業が増えている動向が伺える。
- ・新製品・新技術コンクールでは、有望なアイデア 9 件を輩出した。最優秀賞は「骨伝導技術を活用したヒアラブル聴覚機器」である。直径 10mm と世界最小・高音質・省電力な骨伝導デバイスであり、耳を塞がずに鼓膜にも負担をかけない製品を実現した。また、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、フェイスシールドやタッチレスツール等新型コロナウイルス感染症対策製品の申請が多く見受けられた。
- ・次世代産業創造事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により様々な変更を余儀な

くされたものの、オンラインツールも活用した「おおた研究開発フェア」の開催、展示会への出展、各種セミナーの開催、ヘルスケア企業と連携したオープンイノベーション、個別マッチングなど、大田区企業の次世代産業参入やイノベーション創出を後押しする事業をほぼ予定通り行い、大田区企業に次世代産業参入やイノベーション創出を後押しする効果をもたらすことができた。

## ① 新製品・新技術開発支援事業

【予算額 90,998,000 円（うち区補助）90,998,000 円】

【決算額 90,172,004 円（うち区補助）90,172,004 円】

### (ア) トライアル助成・開発ステップアップ助成・実用化製品化助成

トライアル助成	助成 1 社（申込件数 3 社）
企業名	事業テーマ
新日本油脂工業株式会社	消臭効果が付与された生分性潤滑油の市場調査と製品開発・販売
開発ステップアップ助成	助成 9 社（申込件数 31 社）
企業名	事業テーマ
アベテクノシステム株式会社	前腕及び手指用リハビリ装置の開発
株式会社エステク・サービス	品質管理、装置管理も可能となる IoT システムの開発
アロニクス株式会社	誘導加熱（IH）を利用した自動ろう付け装置の試作機開発
株式会社データテック	L P W A（Low Power Wide Area）を用いた移動体向け IoT 通信装置の開発
丸隆工業株式会社	アルミ合金-CFRP/CFRTP 温間接合プレス成型用 SU316 型への低温プラズマ窒化技術の展開
株式会社アイオイ・システム	無線表示機の非接触給電
株式会社 Piezo Sonic	自律搬送ロボットの遠隔制御システムと機能拡張ユニットの開発
株式会社東新製作所	5G 対応多目的ポール（スマートポール）の開発
トキ・コーポレーション株式会社	複数台運用を想定したハイエンドなダイニングテーブルライトの開発
実用化製品化助成	助成 10 社（申込件数 18 社）
企業名	事業テーマ
エビナ電化工業株式会社	インプラント用注射針の深度マーク マーキング用治具の開発
株式会社 The MOT Company	空港保安検査所を通過できる CFRP 製車椅子の開発

株式会社エース	急斜面对応型 半自律走行草刈ロボットの開発
日本物理探鑛株式会社	牽引式マルチチャンネル高周波交流電気探査装置の開発及び実用化
株式会社桂川精螺製作所	金属探知機に反応しない車椅子の開発
株式会社セライズ	セラミックス熱的特性の応用によるLED照明用ソケット放熱性能改良、実用化
株式会社山小電機製作所	地震動加速度記録装置『地震動レコーダ』の製品化
株式会社コスモネット	プレスカウンターの製品化
サンケイエンジニアリング株式会社	新型分級機の開発
株式会社カラーズ	直進軽快車いす量産化プロジェクト

### (イ)新製品・新技術コンクール

新製品・新技術コンクール		表彰 9件 (申込件数 43件)
賞名	受賞企業及び製品・技術名	
最優秀賞		BoCo(ボコ) 株式会社 骨伝導技術を活用したヒアラブル聴覚機器
優秀賞		イービーエム株式会社 冠動脈バイパス手術における内視鏡下静脈グラフト採取術 (EVH) 訓練用シミュレータ TAMAGOYAKI
		テック大洋工業株式会社 独立電源式内照型LED掲示板 Tell Tell board
おおた福祉・医療賞	株式会社 Xenoma	e-skin Sleep
おおた秀逸技能賞	株式会社カットランドジャパン	刃先位置制御付ポータブル切断・開先加工機「スピニングカッター」
おおたECO推進賞	株式会社 AI	改質ポリ乳酸 PLAX のネイルチップ「ネイルコンタクト®」
おおた地域貢献賞	株式会社城南村田	組み立て式フェイスシールド

奨励賞	アイメックス株式会社 ウェアラブル2次元リングスキャナ WRS-200
	トキ・コーポレーション株式会社 「スマートカプラー」(遠隔操作可能な鉄道模型用連結器)
	 <p>【新製品・新技術コンクール パンフレット】</p>

## ② 産学連携研究開発支援事業

【予算額 3,403,000円(うち区補助)0円】

【決算額 2,401,932円(うち区補助)0円】

区内での産学連携による製品開発等を促進するため、産学連携研究開発支援施設(オオタイノベーション・ラボ)を研究開発に取り組む企業に貸与した。入居者支援についてはコーディネーターによる産学連携サポート支援を実施した。

## ③ 次世代産業創造・産業クラスター形成

【予算額 56,387,000円(うち区補助)52,031,000円】

【決算額 41,788,670円(うち区補助)39,715,570円】

### (ア) 区内の研究開発型企业に関する情報の発信

項目	対象・内容目的等	参加社数・発行部数等
研究開発マッチングシステム「mirai」	研究開発型の区内中小企業をWebサイト上で紹介。大学等研究機関や企業の研究開発者からの共同研究や実験用機材等の製作・加工、試作品製作等のニーズと大田区中小企業とのマッチングを促進する。	157社
大田区研究開発型企业ガイド	研究開発マッチングシステム登録企業の情報を掲載した冊子を作成。全国の大学、研究機関、企業へ送付及び各種展示会等で配布	2,500部

【大田区研究開発型企业ガイド】

大学や企業研究機関からの技術相談	Web サイトからの問い合わせ案件数	協会宛 28 件 企業宛 61 件
展示会への出展	研究・技術開発者向けに対する会員企業PR	4 展示会
研究開発マッチングシステム登録会員企業への情報発信	会員企業に対し、区内外のセミナーやイベント、助成金、マッチング事業など、技術革新や事業拡大、新事業参入等に役立つ情報を配信	24 回
ニューズレターの配信	区内外企業、大学、研究機関等の登録者へ協会事業や各種産学連携等に関する情報を発信	23 回

## (イ) 産学公相談

(a)産学連携コーディネーターによる相談業務の実施

項目	相談件数
産学公交流相談(内、医工連携相談)	722 件 (44 件)

## (ウ) 各種セミナー・ワークショップの開催

(a)東京工業大学技術交流セミナー

開催日	テーマ及び講師	参加者数 (区内企業)
第 103 回 令和 2 年 9 月 3 日	『大気圧プラズマエンジニアリングが拓く未来』 東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 准教授 沖野 晃俊氏  【セミナーの様子】 	16人 (15人)
第 104 回 令和 2 年 10 月 13 日	『社会実装を目指した先端ロボットの世界』 東京工業大学 工学院 機械系 准教授 遠藤 玄 氏	20人 (19人)
第 105 回 令和 2 年 12 月 1 日	『ことばを計算機で処理する技術』 東京工業大学 科学技術創成研究室 未来産業技術研究所 教授 (工学博士)奥村 学 氏	13人 (11人)

(b)次世代産業創造・産業クラスター形成セミナー・ワークショップ

開催日	テーマ及び講師	参加者数 (区内企業)
令和 2 年 11 月 19 日	「エンジニアとスポーツ」 講師 山形大学 理学部 教授 瀬尾 和哉 氏	12人 (11人)
令和 3 年 2 月 26 日	「『助成金を活用した次世代産業への進出』 ～助成金の基礎情報・具体的活用事例～」 講師 中小企業診断士 福田 和彦 氏	57人

(C)医工連携セミナー/医工連携イベント

開催日	テーマ及び講師	参加者数 (区内企業)
令和2年8月20日	医工連携セミナー「医工連携勉強会」 講師 (公財)大田区産業振興協会 医工連携コーディネーター 田村元志 (オンライン開催)	11人 (11人)
令和2年10月8日	「株式会社ファンケルによるオープンイノベーション」 第1部 ファンケルの事業内容及びニーズ説明会 (オンライン開催)  【オープンイノベーション チラシ】	21人 (21人)
令和2年10月26日	「株式会社ファンケルによるオープンイノベーション」 第2部 企業との個別面談 (オンライン開催) ※第1部の実施を踏まえて企業から提出された提案書に基づいて、個別面談を実施	3社 (3社)

(d)意匠デザイン・ワークショップ

開催日	テーマ及び講師	参加者数 (区内企業)
令和2年11月30日	ものづくり企業のためのデザイン・マーケティングセミナー 第1回「ものづくりにおけるデザイン活用法」 講師:東京工科大学 デザイン学部 教授 本郷信二氏	20人 (20人)
令和2年12月14日	ものづくり企業のためのデザイン・マーケティングセミナー 第2回「顧客理解から始まるマーケティング」 講師:東京工科大学 コンピューターサイエンス学部 准教授 森本 千佳子氏  【セミナーの様子】	21人 (12人)

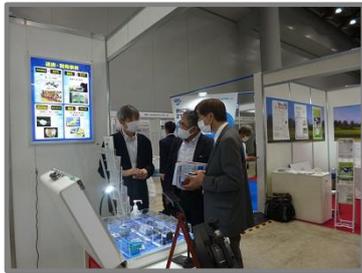
(エ) おおた研究・開発フェア

実施事業及び開催日	来場者数、参加企業数、商談件数等
第10回 おおた研究・開発フェア ONLINE 令和2年10月22日 23日	出展者数:76団体 来場者数(ログイン者数):1,852人 商談件数:118件(うち、可能性の高い商談件数32件)  ※特設ウェブサイトは令和3年2月28日まで公開  【大田研究・開発フェア 公式ホームページ】



特別講演① 令和2年10月22日	テーマ:バーチャルエンジニアリングがもたらす製造業の大変革 講師:東京電機大学非常勤講師 博士(工学)機械学会フェロー 内田 孝尚 氏 会場:オンライン(リアルタイム配信) 聴講者:323人
特別講演② 令和2年10月23日	テーマ:量子コンピューターの実用化で世界が変わる 講師:独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 社会基盤センター イノベーション推進部 先端リサーチグループ 主任 鷲見 拓哉 氏 会場:オンライン(リアルタイム配信) 聴講者:420人

### (オ) 新産業分野の展示会への出展

展示会名	会期及び会場	成 果
危機管理産業展(RISCON TOKYO) 2020	令和2年10月21日～10月23日 東京ビッグサイト	相談件数 31件 可能性高 5件
エヌプラス(マイクロプラスチック対策展)	令和2年11月4日～6日 東京ビッグサイト  【マイクロプラスチック対策展】	相談件数 83件 可能性高 8件
メディカルクリエーションふくしま2020	令和2年10月16日～10月17日 オンライン	相談件数 5件 可能性高 4件
第20回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	令和2年12月9日～12月11日 東京ビッグサイト	相談件数 10件 可能性高 5件

### (カ) 知財マッチングの実施

区内大手企業とのマッチング会の実施(継続中)

## 6 中小企業勤労者に対する勤労者福祉事業

【定款第4条(6)関係】

### 〔重点取組み事項〕

- ・シルバー人材センターを通じた個別の営業活動や産業情報誌「あき now」に7,000部チラシを封入するなど認知度の向上を図った。
- ・健康事業の新メニューとして、対面方式及びWeb方式でのカウンセリングサービスの提供に向け、委託業者との契約を締結し(令和3年4月サービス開始)、健康事業のメニューを拡充した。

### ① 加入促進事業

【予算額 12,147,000円(うち区補助)4,619,000円】

【決算額 9,917,984円(うち区補助)4,226,201円】



【勤労者共済会専用 ホームページ】



【会報誌「ふれあい」】

**(ア) 勤労者共済事業の周知**

大田区勤労共済会報「ふれあい」を全8頁フルカラーで発行した。

発行回数	発行部数
年 10 回	各号 4,700 部

**(イ) 会員管理と事業参加・給付状況把握及び加入促進**

勤労者共済会の募集リーフレットや入会案内冊子を活用した加入促進員による個別訪問を継続実施中  
共済会員入会推移

	平成 30 年 3 月末 (平成 29 年度)	平成 31 年 3 月末 (平成 30 年度)	令和 2 年 3 月末 (令和元年度)	令和 3 年 3 月末 (令和 2 年度)
事業所 (社) (前年度対比)	1,617 (-38)	1,581 (-36)	1,529 (-52)	1,451 (-78)
会 員 (人) (前年度対比)	4,539 (+61)	4,457 (-82)	4,410 (-47)	4,255 (-155)

**② 福利厚生事業**

【予算額 (自主) 41,849,000 円】

【決算額 (自主) 26,603,137 円】

**(ア) 健康の維持増進に関する事業**

スポーツ施設や人間ドック等の利用補助、インフルエンザ予防接種費用助成を行った

人間ドック・ミニドック	利用補助	47 件
インフルエンザ予防接種	〃	439 件
公衆浴場入浴券	利用券の割引あっせん	1,177 セット

区営プール利用券	〃	68 枚
区営スポーツセンター	〃	4 セット

### (イ) レクリエーション事業

バスツアーの利用あつ旋・補助の実施

バスツアー補助	4件
---------	----

### (ウ) 宿泊補助と生涯学習利用に関する補助

ライフサポート倶楽部の宿泊施設の利用に対し合計 6 泊まで 1 泊につき 2,000 円の補助を実施

ライフサポート倶楽部宿泊補助	90 件
----------------	------

### (エ) 契約施設等の利用

他区 9 つの勤労者サービスセンターと共同し、レジャー施設や日帰り温泉施設の利用補助券並びに割引券を配布したほか、会員に好評であった「いちおしグルメ表彰店舗」で利用できる割引券やゴルフ、文化振興協会主催事業の利用補助券を発行した。また、区内商店を中心に会員証呈示で特典が受けられる指定店を増やした。

レジャー施設等	877 枚	潮干狩り	5 枚
東京ディズニーリゾート	332 枚	いちおしグルメ補助	153 件
釣り船	50 枚	天然温泉平和島	68 枚
ゴルフ場	46 枚	文化振興協会	15 枚

### (オ) 各種チケットの割引あつせん

都内・近県のホテルやレストラン等バラエティに富んだ食事券や、映画、観劇、コンサート、美術館等のチケットをあつせんした。スポーツでは、プロ野球、サッカーJリーグ、大相撲のチケットをあつせんした。

映画鑑賞チケット	2,722 枚	大相撲観戦チケット	13 枚
スパ	28 枚	スポーツ観戦チケット	0 枚
東京ドームシティ 得10チケット	68 枚	美術展チケット	302 枚
プリペイドカード	1,621 枚	東武動物公園 ハッピーフリーパス	200 枚
食事券(施設利用購入分)	146 枚	おふろの王様	218 枚
鑑賞券(演劇・音楽等)	73 枚	ハワイアンズ	111 枚

## ③ 給付事業

【予算額 (自主) 8,140,000 円】

【決算額 (自主) 6,142,500 円】

### (ア) 共済会員への「祝金」「見舞金」「弔慰金」の給付

祝 金	119 件	計 253 件
見 舞 金	46 件	
弔 慰 金	88 件	

**(イ) 継続会員記念品の贈呈（5年継続、10年毎継続）**

入学祝	195 件	計 550 件
5 年継続	212 件	
10 年継続	97 件	
20 年継続	20 件	
30 年継続	26 件	

**7 上記事業に関連を有する範囲において区、都、国又はその他の機関等から受託**

**〔重点取組み事項〕**

・大田区産業プラザの指定管理者として、利用者の安全を最優先するための危機管理体制を強化しつつ、効率的な施設の管理運営に努め、修繕工事等も適切に実施した。また、MICE 推進活動や住民参加型イベントの実施等により集客力向上と、区内産業振興や地域貢献に寄与した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、施設の臨時閉館や各会場の収容人数の制限等、利用者の感染拡大防止に取り組んだ。利用者からの感染者は認められず、臨時閉館や利用料金の返還においても大きなトラブルは生じなかった。



【大田区産業プラザ（PiO）】

- ・創業支援施設等の管理では、入居企業の開発目的や支援状況について、区と共有し、入居目的の達成及び区内での立地・創業が継続されるための支援体制を強化した。
- ・区内中小企業支援に係る大田区からの受託事業では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック日本代表選手に向けて、車いすバスケットボール用車いすの関連部品を製作した。納入した最終試作品は、日本代表選手及びコーチ陣からの高評価につながった。本開発は、参画企業の技術力及び開発力の向上に寄与する貴重な機会の一つとなった。
- ・7 月 3 日にまち開きした HICity 内 HANEDA×PiO 交流空間 1,100 m<sup>2</sup>の運営体制の構築と広報業務について区から受託し、羽田拠点室を設置して取り組んだ。主な業務は、3つの設置目的  
①多様な主体による交流、連携機会創出 ②持続可能な社会への課題解決の創出 ③挑戦や学びの機会創出を実現する計画案の策定並びにロゴの作成や HP 開設、視察ツアーの実施などによる認知度向上に努めた。

**① 産業プラザ展示ホール等の管理運営**

【予算額（利用料金）235,451,000 円】

【決算額（利用料金）190,567,645 円】

- ・産業プラザ施設利用状況： <別表 A>
- ・施設利用収入状況： <別表 B>

新型コロナウイルス感染症拡大禍であっても利用者が安心して使用できる施設であるために「感染拡大防止に向けた利用条件等」のガイドラインや「新型コロナウイルス感染症拡大防

止確認事項」を作成し、主催者への周知徹底に努めた。また、施設利用のために月初に実施している抽せんの方式を、従来の抽せん会場での実施から郵送方式に改め、より多くの利用希望者が抽せんに参加できるよう改善を図り、利便性を高めた。また、区内中小企業が製作した足踏み式消毒スタンドやアクリルパネルを施設内各所に設置することや、利用者がソーシャルディスタンスを保てるようロビーの椅子の配置変更等を実施し、利用者の安心感の向上に努めた。

施設の災害対策として、館内職員を対象とした避難訓練及び消火訓練を行い、防災センターをはじめとする館内職員の危機管理能力の向上を図った。また、大田区産業プラザは帰宅困難者の一時滞在施設として指定されていることから、「一時滞在施設運営マニュアル」に基づいた帰宅困難者受入訓練も合わせて実施した。災害への備えとして利用者対応用の災害備蓄品を購入し充実を図った。

## ② 創業支援施設等の管理運営

【予算額 (受託) 28,653,000 円】

【決算額 (受託) 23,987,344 円】

区の指定管理者として施設の管理運営を行うとともに、入居企業が自立した企業活動を営めるよう創業相談員等による指導、支援を実施した。

施設名	入居者・退去者数等	その他
創業支援施設	使用開始: 0 件、退出: 9 件、3 月末入居企業数: 0 件 (シェアードオフィス含む)	創業相談員が助言・指導 使用者向け勉強会開催: 1 回
新産業創造支援施設	3 月末入居企業数: 1 件	次世代産業創造コーディネーターが助言・指導
産学連携施設	退出: 0 件、3 月末入居企業数: 2 件 (スモールオフィス含む)	

## ③ 施設貸与に伴う付加サービス事業

【予算額 (自主) 5,433,000 円】

【決算額 (自主) 3,103,064 円】

施設利用者の利便性を高め、利用率の向上に資するため、イベントサポートガイド PiO 倶楽部及び PiO 周辺マップの発行、サイン看板等作成サービス、利用者用コピーサービス、催事ごみ処理サービス、トランシーバー貸出、特殊簡易公衆電話、公衆型充電器等のサービスを実施した。

## ④ 産業プラザ施設維持の管理運営

【予算額 (受託) 58,159,000 円】

【決算額 (受託) 53,648,916 円】

竣工後 25 年が経過し、老朽化による故障が頻発している。協会では、受託業務の範囲ででき得る維持補修工事を実施した。また、大田区発注の吸収式冷凍機改修や 3 号エレベーター更新工事等が円滑に実施されるよう関係各所と連携・調整等を行った。

### 実施した維持補修等の工事

工事名	
・受変電設備地絡過電流継電器交換	・予約センター換気設備更新
・受変電設備集合形漏電検出装置交換	・中水加圧給水ポンプユニット修理
・防火・排煙設備 (1 階廊下一部) 更新	・吸収冷温水機冷却水配管水漏れ修理
等 42 件	

## 大田区が長期修繕計画等に基づき実施した工事等

工事名	
・ 吸収式冷凍機改修工事	・ コージェネレーションシステム更新工事
・ 3号エレベーター更新工事	・ コンベンションホール等改修工事基本設計、 実施設計委託

### ⑤ 障がい者スポーツ用具の開発

【予算額 (受託) 9,510,000 円】

【決算額 (受託) 9,040,677 円】

大田区が東京都の補助事業「地域連携型障がい者スポーツ用具開発促進事業」の採択を受け、車いすバスケットボール用車いすにおける、東京 2020 パラリンピック日本代表選手に向けたキャスター関連部品(フォークとシャフト)の開発を行った。開発には都内に事業所がある車いすメーカー(柗松永製作所(本社:岐阜県養老郡)を核に、区内中小企業群(14社)の高度な技術の融合により、計114個のキャスター関連部品(フォークとシャフト)を製作した。



【キャスター関連部品】

### ⑥ 羽田イノベーションシティ区施策活用スペース運營業務

【予算額 (受託) 28,988,000 円】

【決算額 (受託) 21,383,807 円】

#### (ア) HANEDA×PiO 交流空間運用計画書(案)作成

「羽田イノベーションシティ内交流空間運営等業務委託」契約書(6/1付締結)に基づき、運営体制等に関する計画書の作成が求められていた。区から示された3つの設置目的を踏まえ、①機能的かつ可変的な空間の設計・デザイン ②長期運用に耐えうる什器・備品の選定 ③交流空間での事業企画・実施、運用体制の計画構築等を一体的につくり上げ、適切な受付機能を確立・運営していくことが必要と考え、協会の総合的な知見を強化していくことと併せて、経験豊富な事業者のサポートを受けて作成した。

##### (a) 令和3年度以降の実施施策(案)作成

多様な人材とテクノロジーのトランジットをコンセプトに19施策(案)を作成した。

- ・ 企業紹介ラジオ番組
- ・ 地方、海外企業、大学、団体の「拠点化」
- ・ 地方ものづくりと連携した展示会、カンファレンスなど19施策

##### (b) 運用基本モデル作成

##### (c) 利用規約(案)作成

#### (イ) HANEDA×PiO ツアー、視察対応

HANEDA×PiO ツアーは、令和2年10月29日から12月18日までの間、民間企業・団体、産業支援、教育関係等の方々を対象に、毎週水・金に各2枠ずつ時間帯を設け、施設見学ツアーを実施した。

HANEDA×PiO ツアー含む視察対応件数

7月より累計視察 110件 414名

## (ウ) ロゴの作成、ホームページのアップ

ロゴの作成及び令和2年10月に正式サイトを公開した。



【HANEDA×PiO ホームページ】



【HANEDA×PiO ロゴ】

## ⑦ 事業承継支援業務

【予算額 (受託) 500,000 円】

【決算額 (受託) 500,000 円】

令和2年度中にビジネスサポート事業で実施した事業承継案件27件について、サポート内容の詳細を実施報告書としてまとめ、大田区に提出した。

令和2年度 産業プラザ施設利用状況 <別表A>

(1) 展示ホール

施設名	前半 9:00~14:00		後半 14:00~19:00		利用率	利用者数
	貸出可能数	利用数	貸出可能数	利用数		
	利用率		利用率			
大展示ホール	249	88	250	91	35.9%	57,594
	35.3%		36.4%			
小展示ホール	257	95	258	95	36.9%	26,858
	37.0%		36.8%			
合 計 (1)						84,452

(2) コンベンションホール・会議室他

施設名	午前		午後		夜間		利用率	利用者数
	貸出可能数	利用数	貸出可能数	利用数	貸出可能数	利用数		
	利用率		利用率		利用率			
コンベンションホール	272	106	272	124	273	92	39.4%	48,372
	39.0%		45.6%		33.7%			
A会議室	286	182	286	177	286	88	52.1%	10,233
	63.6%		61.9%		30.8%			
B会議室	286	171	286	172	286	81	49.4%	10,722
	59.8%		60.1%		28.3%			
C会議室	269	163	269	174	269	82	51.9%	8,340
	60.6%		64.7%		30.5%			
D会議室	277	166	277	173	277	106	53.5%	11,684
	59.9%		62.5%		38.3%			
E会議室	277	157	277	161	277	81	48.0%	4,972
	56.7%		58.1%		29.2%			
F会議室	277	192	277	181	277	100	56.9%	3,809
	69.3%		65.3%		36.1%			
G会議室	277	156	277	180	277	76	49.6%	4,522
	56.3%		65.0%		27.4%			
特別会議室	282	173	282	178	282	54	47.9%	10,103
	61.3%		63.1%		19.1%			
和室	251	78	251	86	251	41	27.2%	2,896
	31.1%		34.3%		16.3%			
合 計 (2)								115,653
総合計 (1) + (2)								200,105

施設利用収入状況 <別表B>

利用料金収入	80,919,634円
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用料： 524,486円</li> <li>・前年度収納分： 77,128,648円</li> <li>・駐車場利用料： 3,266,500円</li> </ul>

## ◆理事会・評議員会

### ●理事会

公益財団法人大田区産業振興協会定款第34条第1項に基づき、理事長が招集した理事会は次のとおりであり、各々承認を得た。

第1回	令和2年6月29日 出席理事 6名 欠席理事 1名 同席監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人大田区産業振興協会の規程改正について             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 事務局の組織及び処務に関する規程</li> </ul> </li> <li>令和2年度第2次補正予算について</li> </ul>
第2回	令和2年9月29日 出席理事 7名 欠席理事 0名 同席監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表理事である副理事長の選定について</li> <li>令和2年度第3次補正予算について</li> </ul>
第3回	令和2年11月19日 出席理事 7名 欠席理事 0名 同席監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本財産の運用について</li> <li>代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告</li> </ul>
第4回	令和3年3月29日 出席理事 6名 欠席理事 1名 同席監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度第4次補正予算について</li> <li>令和3年度事業計画及び収支予算について</li> <li>公益財団法人大田区産業振興協会の規程の改正について             <ul style="list-style-type: none"> <li>①事務局の組織及び処務に関する規程</li> <li>②職員の給与等に関する規程</li> <li>③財務規程</li> <li>④契約事務規程</li> <li>⑤職員の研修に関する規程</li> <li>⑥公印規程</li> <li>⑦勤労者共済事業実施規程</li> </ul> </li> <li>評議員選定委員の選任について</li> <li>専務理事の選定について</li> <li>事務局長の承認について</li> </ul>

公益財団法人大田区産業振興協会定款第37条に基づき、決議を行った理事会は次のとおりである。

第1回	決議のあった日 令和2年5月13日 同意した理事 6名 同意した監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度事業報告について</li> <li>令和元年度決算の承認について</li> <li>令和2年度第1次補正予算について</li> <li>定時評議員会の開催について</li> <li>代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告</li> </ul>
第2回	決議のあった日 令和2年9月14日 同意した理事 6名 同意した監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時評議員会の開催について</li> </ul>
第3回	決議のあった日 令和2年12月7日 同意した理事 7名 同意した監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人大田区産業振興協会の規定改正について             <ul style="list-style-type: none"> <li>①職員の給与等に関する規程</li> <li>②就業規則第19条第2項の規定により嘱託員として再雇用された職員の服務及び給与等に関する規程</li> </ul> </li> </ul>
第4回	決議のあった日 令和3年3月23日 同意した理事 6名 同意した監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時評議員会の開催について</li> </ul>

## ●評議員会

公益財団法人大田区産業振興協会定款第18条第1項に基づき、理事長が招集した評議員会は次のとおりであり、各々承認を得た。

臨時 評議員会	令和2年9月29日 出席評議員 6名 欠席評議員 1名 同席監事 0名	・理事の選任について ・理事の報酬額について
------------	--	---------------------------

公益財団法人大田区産業振興協会定款第21条に基づき、決議を行った評議員会は次のとおりである。

定時 評議員会	決議のあった日 令和2年5月28日 同意した評議員 7名	・理事の選任について ・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算の承認について
臨時 評議員会	決議のあった日 令和3年3月26日 同意した評議員 7名	・理事の選任について

## ●評議員選定委員会

第1回	令和2年4月10日 出席委員 5名 欠席委員 0名	・評議員の選任
第2回	令和2年6月5日 出席委員 5名 欠席委員 0名	・評議員の選任

## ◆協会組織強化

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、東邦大学医学部教授・日本感染症学会理事長の舘田一博氏が監修された、新型コロナウイルス感染症対策講座を協会全職員向けに研修として実施した等、以下別表のとおり協会内研修を充実させた。

また、緊急事態宣言の発出を受け職員の在宅勤務を推奨する他、事案決定システムとリモートデスクトップ接続を導入し、在宅勤務時の業務効率を向上させた。

### 協会内研修

研修名	開催日	対象者	目的	参加人数
新任研修	4月1、2日 令和3年 1月4～8日	新任職員等	協会の基礎知識、会計、契約、文書、サービス、規程、セキュリティ等について学ぶ。	11人
新型コロナウイルス感染症対策講座	第1回 5月28日 第2回 6月24日	協会全職員	新型コロナウイルス感染症に関する知識や動向、今後の対策等について学ぶ。	30人 31人
HICity と大田区の産業について	7月28日	係長以上職員	羽田空港跡地の今後の展開について認識を深め、ベクトルを合わせる。	21人
新任主任研修	11月4日 12月16日	新任主任職員	外部研修と合わせ、協会の現状等を踏まえ、管理職による主任へ期待する役割、意識を高める。	1人
大田区の財政について	11月14日	係長以上職員	大田区の現状の財政を学びつつ、財務についての認識を深める。	20人

新任係長研修	11月24日 11月12日 12月17日	新任係長職員	外部研修と合わせ、協会の現状等を踏まえ、管理職による係長へ期待する役割、意識を高める。	2人
職員研修 (テーマ) 経営理念を実現するために	12月 22、23日	協会全職員	経営理念を実現するために、協会職員としての役割を見つめ、日々どう行動していくか自ら考え直す。	37人

その他、職層研修等は民間の開催する研修へ参加。